

# 健康果実 青森りんご

極早生種 ~8月20日ごろ収穫

早生種 ~9月20日ごろ収穫

中生種 ~10月20日ごろ収穫

晩生種 10月20日以降収穫

ほくと  
北斗



晩生種

果皮は紅色で縞が入ります。蜜が入り、果肉はち密で果汁が豊富、甘酸適和の大変おいしいりんごです。

みき  
未希ライフ



早生種

小ぶりで果皮は紅色に縞が入ります。果肉はやや硬めで果汁が多く、甘酸適和。青森では夏の終わりに収穫されます。

むつ  
陸奥



中生種

大玉で贈答用として人気です。果肉は硬めで香りもよく、加工にも適しています。袋をかけて栽培することで果皮が美しいピンク色になります。

わせ  
早生ふじ

ひろさきふじ



中生種

こうりん  
昂林



中生種

りょうか きせつ  
涼香の季節



中生種

「早生ふじ」という言葉は品種名ではなく、「ふじ」より一か月ほど早く収穫できる「ふじ」の早熟系統の総称です。他にも「紅將軍」「ほのか」などがあります。外見や食味も「ふじ」に似ています。

おうりん  
王林



晩生種

黄緑色の果皮。果肉はやや硬めでち密。果汁豊富で酸味はほとんどなく、甘みと独特の良い香りがします。

きおう



早生種

果皮は黄色で光沢があり、果肉は硬めで果汁が多く、甘みと酸味のバランスが良いりんごです。

きんせい  
金星



晩生種

果肉は硬くて果汁が豊富。味は濃厚で甘みの強いりんごです。有袋栽培したものは美しいクリーム色の果皮になります。

めいげつ  
ぐんま名月



晩生種

果皮は黄色で、日の当たる面が淡い紅色になります。甘く、蜜が多く入りやすい品種です。

シナノゴールド



晩生種

香りがあり果汁が豊富。高い糖度と十分な酸味があります。貯蔵性に優れているため、青森県産の多くは春以降に出荷されます。

トキ



中生種

果皮は黄色で、ほんのり朱色がかかるものもあります。果汁豊富で甘みが強く、香りも良いりんごです。

ほし きんか  
星の金貨



晩生種

糖度が高く、シャキシャキと食感も良いりんごです。皮が薄いので、皮ごと丸かじりに最適です。

もりのかがやき



中生種

大玉で艶のある濃い黄色が美しいりんごです。果肉はやや粗めで酸味はほとんどなく、甘いのが特徴です。

青森  
生まれの  
新品種

べに  
紅はつみ



早生種

青森県りんご研究所が育成し、H30年に品種登録。高温でも色付きが良く、早生種の中では濃厚な味です。

青森  
生まれの  
新品種

こい  
はつ恋ぐりん



中生種

青森県りんご研究所が育成し、H25年に品種登録。果皮は光沢のある緑色。酸味があり、加工用や料理にも適しています。